

サステナブル・ブランド国際会議2023学生招待プログラム

第3回 SB Student Ambassador 西日本大会に参加

参加生徒：2年5組 田中さくら
2年6組 橙知里 宮崎遙

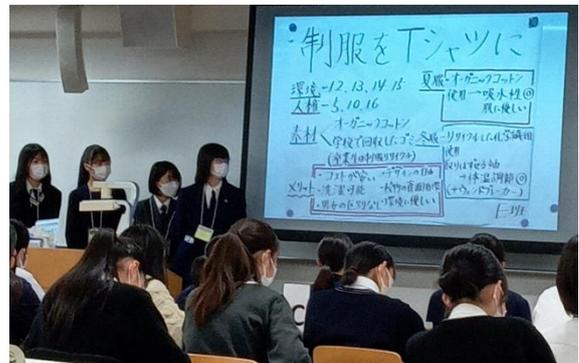
日時：2022年11月13日(日)
場所：関西大学 千里山キャンパス



十一月十三日(日)、本校生徒三名が参加した第三回 Student Ambassador 西日本大会。午前中の基調講演では、株式会社 Aiesgood 代表取締役 田中勝見仁泰氏が登壇し、学生時代から現在に至るまでの経験や人との出会いについてお話しくださり、社会と関わる様々なヒントを教わりました。午後は、テーマ①制服のチカラの分科会にて、サステナブルな社会の実現に向けてSDGsを活用し、何ができるのかを他校生たちと共にディスカッション・プレゼンを行い、学びを深めました。

【参加生徒による感想】

「自分ではできると思う。過去の経験からではなく、根拠の無い自信を持つことが大事。考えるから行動するのではなく、行動してから考える。」勝見さんのお話を聞いて、私もポジティブシンキングだから分かるなと思ったところがあつたが、やはりマインドコントロールだけではだめで、ものすごい量の努力が必要だと再確認できた。私には努力の量が足りなすぎると思った。コンフォートゾーンから出ることが大事だと聞いたときは、なぜ心地良いところからわざわざでなければいけないのだろうと思っただけで、成長するためには必要なことなのだといっていて分かった。このことを念頭において、これから挑戦するときなどに生かそうと思う。実際、講演を聞いた後のグループディスカッションでも生かされたと思う。最初はあまり発言出来なかったけれど、徐々に自分の意見、思ったことを発言できた。みんなが初対面でグループを組みディスカッションするの



は、まとまらなかつたり、ずばずば言っているのかなど色々と考えなければいけなくて、難しいと感じた反面、協力して意見をまとめたり、こんな考えがあるんだと新たな考え方を吸収することができ、とても楽しかった。5分間の発表では全くしゃべっていないので、あのような場面でも積極的に話せるようになったらいいと思った。コミュニケーション能力が大事だと思った。オンラインで商事の方のお話を聞いて、制服がSDGsの課題解決のための一つであることを初めて知った。

何でも「なぜ？」と疑問を考えを深めれば良いと学び、総合探究にも生かそうと思う。私にと

って今回のプログラムは、すべてプラスになったと思う。自分ならできると思い、行きたい大卒に行き、学びたい学問を学べるようにとことん努力しようと思う。

田中 さくら

今回の活動で私は、行動することの大切さを感じました。「行動するために考えるのではなく、考えるために行動しろ。」という勝見さんの言葉が私の中でとても印象的でした。講義

の最初では、勝見さんは自分とは違うから企業を立ち上げたりすることができるとは、と聞いていましたが、話を聞いていくうちに勝見さんの行動力のごさを感じました。勝見さんの実体験を詳しく聞くことができて、失敗したら自分の成長につながるという言葉を意識しながら行動していこうと思います。



午後からは、話したことのな人たちと一緒にSDGsについて考えて、自分たちの案を出すという機会がありました。最近ではあまり知らない人との会話などコミュニケーションをとることがなかったので、今回の活動は私の中で非常に良い経験になりました。また、今回一緒にワークシヨップをした人たちは自主的に発言をして、みんながリーダーシップをとっていると感じました。そして、自分たちが今SDGsなどのために何ができるかとしっかりと自分の考えを持っている人も大勢いました。そのことがワークシヨップでも印象に残りました。

今回の活動をする前まではあまりこの活動に積極的ではなく、いやだなと感じる時もありましたが、活動を終えて物事に対する考え方が変わったと思っています。これからは、何事にも失敗を恐れず、自信をもっていこうと思います。すぐにはできないわけではないですが少しずつ行動していこうと思います。

橙 知里

私は、このSB Student Ambassadorに参加して、勝見さんの基調講演で特に印象に残っている言葉があります。それは、「失敗おめでとう」という言葉です。今までの私は、何か選択するとき、正しい道はどれなのかと考えて、失敗することを避けて決断していました。

しかし、勝見さんの経験談を聞いて、失敗することは成功すること以上の価値があり、失敗することで沢山の学びを得られることがわかりました。また、午後のワークシヨップは、私にとって非常に濃くて有意義な時間でした。グループのメンバーが異なる学校に通っているからこそ、テーマについていろいろな面から考えることができました。短時間で意見を交換して話し合い、発表するということは大変でしたが、積極的に意見を出して話を深めることができ、発表後は「一番印象的な発表だった。」と友達から言ってもらえました。

私はこの大会に参加して、勝見さんの「失敗おめでとう」と

いう言葉に出会えたり、SDGsについて考えて話し合えたりできてとても良い経験となり、参加して良かったと思います。

宮崎 遥

